

平成20年度

城里町予算と  
主な事業

城里町の予算総額は、163億4364万2千円です。  
一般会計予算は90億4千万円で、前年度当初予算と  
比較して0.6%の増となっています。

平成20年度予算は、依然、

地方交付税に依存した財政体  
質にあり、人件費の縮減や事  
務事業の見直し等により経常  
経費の抑制に努めています  
が、後期高齢者医療給付費負  
担金等による扶助費の伸び、  
また公債費、補助費が高い割  
合を示しており、各基金を取  
り崩すことで対応していま

す。

厳しい財政事情のなかでは  
ありますが、歳出の見直しを  
進め、事務事業を厳選して重  
点的な分野へ財源を投資し、  
歳入面では自主財源を積極的  
に確保して、持続可能な財政  
運営に転換することを目標と  
し、行財政改革に取り組んで  
いきます。

1 心やすらぐ自然環境のなかで  
安全で快適に暮らせるまちづくり

自然環境・景観の保全

● 居住環境と自然環境の調和  
する計画的な土地利用を進め  
ます。

環境対策の推進

● 環境への負荷の少ない循環  
型社会をめざし、環境の保全、  
家庭ゴミ等の減量化を進めて  
いきます。

● ボランティアU・D・監視  
員（不法投棄監視員）や警察  
等と連携し、不法投棄や野外  
焼却の防止対策に取り組みま  
す。

道路交通体系の整備

● 七会地区の町道徳蔵倉見線  
は、平成17年度より路線調査  
測量、19年度に用地買収を実  
施し、今年度から工事に着工  
していきます。県道阿波山徳  
蔵線の路線延長区間（三ツ壩  
線）も、今年度から工事に着  
工予定です。

● デマンド交通「ふれあいタ  
クシー」は、一体的なまちづ  
くりにつながる優良事例とし  
て全国から視察が来ています。  
今後はさらに地域に根ざした

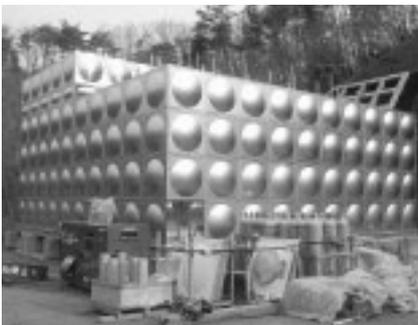
公共交通となるよう努めます。

上・下水道の整備

● 現在、町の上水道普及率は  
92%となっています。

● 継続事業の統合簡易水道整  
備事業は、桂地区の赤沢取水  
場の施設改良のため、実施設  
計を進めます。

● 七会地区の水道未普及地域  
解消事業は、上赤沢増圧場、  
小勝、徳蔵、下赤沢、上赤沢  
地内の配水管の新設と地区内  
の給水工事を順次進めます。  
また、真端、大網地区では、  
配水管整備の実施設計に着手  
します。年度内に、水道未普  
及地域内の一部の地域で給水  
を開始する予定です。



水道未普及地域解消事業  
小勝配水場配水池工事の様子

● 那珂久慈流域関連公共下水  
道事業は、年次計画により汚  
水管渠工事を進めており、昨  
年度までに、石塚、那珂西、  
上泉、上青山、下青山の一部  
を含む196haの区域が整備  
完了しました。

● 特定環境保全公共下水道事  
業は、栗、阿波山、上坪、下  
坪の居住区域の196haの整  
備が完了しています。引き続  
き下阿野沢、上阿野沢、御前  
山、高根地区の91haの整備拡  
充を進めます。

● 平成18年度に着手した古内  
地区農業集落排水事業は、引  
き続き整備を進めます。

● 今年度から県森林湖沼環境  
税が導入され、単独処理浄化  
槽撤去に対する補助が新設さ  
れています。制度を有効活用  
し、未整備地区の合併処理浄  
化槽の整備を促進します。

● 公園・緑地の整備と緑化の推進  
● 良好な生活環境づくりに向  
けて、公園やポケットパーク  
などの維持を図ります。

● 昨年4月から、水戸市消防  
本部北消防所城里出張所が稼  
動を開始し、消防事務委託が  
水戸市消防本部へ一元化され  
ました。

● 昨年は、12月に桂地内で連

続して、不審火と思われる火  
災が発生、町全体では、建物  
火災6件を含む10件の火災が  
発生しています。

● 町連合消防団は、今年度か  
ら新たに城里町消防団として  
一本化されます。これらの円  
滑な移行とあわせ、団員の規  
律教養訓練、水害を想定した  
水防演習や林野火災防ぎょ演  
習をとおり、消防力の向上に  
努めます。

● 自主防災組織等の設立支援  
や事業所との災害時協力体制  
を推進し、地域防災力を高め  
ます。

● 七会地区水道未普及地域解  
消事業にあわせて、消火栓の  
設置を継続し、緊急時の水利  
を確保します。

防犯・交通安全の推進

● 平成19年中の茨城県の死亡  
事故者数は179人を数え、  
町でも1件の死亡事故が発生  
しています。交通安全協会、  
警察等と連携して交通安全教  
室や交通安全キャンペーンを  
実施し、町民の交通安全意識  
を高めます。

● 防犯連絡員や警察と連携  
し、防犯キャンペーンやパト  
ロールを実施し、町民の防犯  
意識の啓発に努めます。

● 夜間における事故、犯罪を

未然に防ぐため、防犯灯の整備を進めます。

**情報通信網の整備・充実**

●国は「次世代ブロードバンド戦略2010」を策定し、2010年度までに光ファイバの整備を促進してブロードバンド・ゼロ地域の解消を図

るといふ目標を掲げています。町としても、引き続き民間通信事業者への光ファイバ整備要望を続け、民間通信事業者が参入できないところに関しては、町と民間事業者が連携を図りながら光ファイバ網を構築していきます。

**2** **ともに支えあいすべての人が元気で安心して暮らせるまちづくり**

**地域福祉の充実**

●昨年度作成した「地域福祉計画」を踏まえ、町民が福祉に関心を持ち理解を深めるよう働きかけ、社会福祉協議会を中心としたネットワークづくりやボランティアの育成支援、地域コミュニティづくりを図ります。

**子育て支援の充実**

●妊婦検診の公費負担の拡充や妊婦及び乳幼児に対する母子保健事業を展開し、育児に関する適切な情報の提供や指導、健やかに子どもを生み育てることができると環境整備に取り組んでいきます。

●昼間保護者のいない家庭を支援するため、放課後児童健全育成事業を継続し、小学校施設を利用した事業の拡充を

図ります。

●引き続き「次世代育成支援対策推進法」に基づく、行動計画を推進していきます。また、町単独事業として、次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに成長できるように、次世代育成支援金の支給を継続します。

**高齢者福祉の充実**

●高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に沿って、介護予防を重視した予防プランやリハビリによる、要介護状態の軽減、悪化防止を目的とした新予防給付と地域支援事業を進めます。

●今年度も引き続き地域包括支援センターを中心に介護予防に取り組みます。



**障害者福祉の充実**

●障害者施策や各種サービスの見直しを進め、障害者福祉の充実に努めます。

**保健・医療の充実**

●地域や社会を挙げて食育推進を展開するため、食育推進基本計画を策定します。

●小学校卒業までの児童を対象とした医療費の助成を継続し、子育て支援の充実に努めます。

●今年度から、40歳から74歳を対象に、特定検診、特定保健指導が実施されます。健康診査や保健指導の受診率向上のための指針、数値目標を設け、生活習慣を改善することにより、メタボリックシンドロームの該当者やその予備群を計画的に減らすことを目指します。

**社会保障制度の充実**

●国民健康保険制度、老人保健制度、後期高齢者医療制度、介護保険制度などの社会保障

制度の周知を図り、保険税(料)の賦課や収納率の向上、医療費の適正化を図ります。

**3** **豊かな地域資源を活かした魅力と活力にあふれるまちづくり**

**農林業の振興**

●新たに農業に取り組もうとする新規就農希望者、農外からの就農希望者を対象に、町内の先進農家への研修など農業者の育成を図ります。

●今年度から品目横断的経営安定対策が水田経営所得安定対策に変わります。認定農業者の育成、集落営農組織、各生産組織の支援に力を入れていきます。

●畜産は、家畜伝染病に注意を払い、各種防疫対策事業を実施し生産の安定を図ります。黒毛和牛の繁殖牛導入事業を関係機関と一体となって実施します。

●水田農業構造改革対策については、平成22年度までに農業者、農業者団体が主体的に需給調整を行うシステムに移行し、米作りの本来あるべき姿の実現を目指します。

●生産条件が不利な地域に対して、耕作放棄地の発生を防止し、中山間地域等直接支払制度を引き続き活用し、農地を保全します。

●植林事業の重要性や緑化運動の普及啓発、間伐等の維持管理を行いながら森林の保護に努めます。

●中小企業事業資金に対する利子の補給、地域雇用創造支援事業の創設による新規創業者の支援・雇用の拡大を図ります。

●地域資源を活かした都市との滞在型交流を目指して、グリーンツーリズム事業を継続

●町の活性化を図るため、優良企業の誘致に努めます。また、進出企業及び用地提供者提供者に対して、企業立地奨励金を交付します。

●地域資源を活かした都市との滞在型交流を目指して、グリーンツーリズム事業を継続

●「ふれあいの里」「うぐいすの里」「山びこの郷」は、指定管理者制度を導入後2年

●地域資源を活かした都市との滞在型交流を目指して、グリーンツーリズム事業を継続

●「ふれあいの里」「うぐいすの里」「山びこの郷」は、指定管理者制度を導入後2年

●地域資源を活かした都市との滞在型交流を目指して、グリーンツーリズム事業を継続

●「ふれあいの里」「うぐいすの里」「山びこの郷」は、指定管理者制度を導入後2年

●地域資源を活かした都市との滞在型交流を目指して、グリーンツーリズム事業を継続

●「ふれあいの里」「うぐいすの里」「山びこの郷」は、指定管理者制度を導入後2年

●地域資源を活かした都市との滞在型交流を目指して、グリーンツーリズム事業を継続

●「ふれあいの里」「うぐいすの里」「山びこの郷」は、指定管理者制度を導入後2年

●地域資源を活かした都市との滞在型交流を目指して、グリーンツーリズム事業を継続

●「ふれあいの里」「うぐいすの里」「山びこの郷」は、指定管理者制度を導入後2年

が経過しました。ふれあいの里地内にある城里町物産センターの指定管理者制度導入を検討します。

●健康増進施設「ホロルの湯」の利用促進のため、町内居住者に対する半額利用券等の積

## 4 次世代を担う豊かな心の育成と歴史・伝統を大切にすまちづくり

極的なPRを図ります。

●観光協会、町、商工会、JA等が連携し、町の観光資源の開発、郷土物産の紹介、観光客の誘致をし、地域産業の活性化に努めます。

### 幼児教育・学校教育の充実

●基礎的学力をつける学習指導や総合的な学習、外国人による英会話指導など国際理解教育に取り組みます。

●常北中学校の建設検討委員会を立ち上げ、基本設計を進めていきます。

●学校再編検討協議会において、小学校の適正規模や適正配置を検討しています。答申後は実施計画を策定するため、学校再編実施計画準備委員会（仮称）を設置して、学校再編の具現化に取り組みます。

### 生涯学習・生涯スポーツの推進

●生涯学習推進大綱、スポーツ振興基本計画を基本とし、各種事業、自主活動団体の育成、地域住民の交流などを進めます。

●桂図書館・郷土資料館の図

書、資料の充実と保存に努め、利用しやすい学習拠点として機能を充実します。

●小学校6年生を対象に、ふれあいの船事業を実施します。

●子どもたちの安全・安心な居場所づくりを推進するため、小学校余裕教室の活用、地域住民との交流活動等を実施する放課後子どもプラン事業に取り組みます。

●住民の自主的、創造的な芸術文化活動を支援し、芸術祭や各種行事、展示をとおして、住民が広く芸術文化に親しみやすい環境を整備します。

### 芸術・文化の振興

●11月9日、コミュニティセンター・城里を会場に、「第23回国民文化祭・いばらき2008」の文芸祭「川柳」が開催されます。大会では、国内

外の川柳に親しむ人々から広く川柳作品を募集し、川柳愛好者相互の交流を図ります。また、大会開催をとおして城里町を広く県内外にPRしていきます。

●史跡及び遺跡・彫刻・工芸品など数多くの有形・無形文化財は、文化財保護計画を基本とし、計画的な保護、活用を図り情報の発信に努めます。

## 5 住民と行政がともに手をとるあう開かれたまちづくり

### 住民主体のまちづくりの推進

●住民と行政がともに考え、行動する「協働」のまちづくりのため、自治意識の高揚、各種施策への住民参画の促進や自治組織の振興を図ります。

●広報紙やホームページをとおして、行政情報を積極的に発信します。

また、パブリックコメント制度を導入し、意思決定前の施策の情報を公表することにより、町政への町民参画の機会を設けます。

### 多様な交流の推進

●人、物、情報の交流をより



昨年開催したブレ国民文化祭・文芸祭川柳

報提供を行い、男女共同参画の視点から各施策を進めます。

### 行財政運営の合理化・効率化

●効率的な行政運営を進めるため、集中改革プラン等による組織機構の見直し、事務事業の簡素化、定員管理の適正化を図りながら、行政サービス水準の向上に努めます。

●行政評価制度等の導入をとおして、事務事業の必要性や有効性を見極め、地域の実情にあった成果が得られ、限られた財源の有効利用が図られるよう努めます。

●活発に推進します。

●行政主導型でなく町民主体の体制づくりを推進し、まちづくりの担い手となるリーダーの育成に努め、住みたくなるまちづくりに取り組みます。

### 人権尊重と男女共同参画の推進

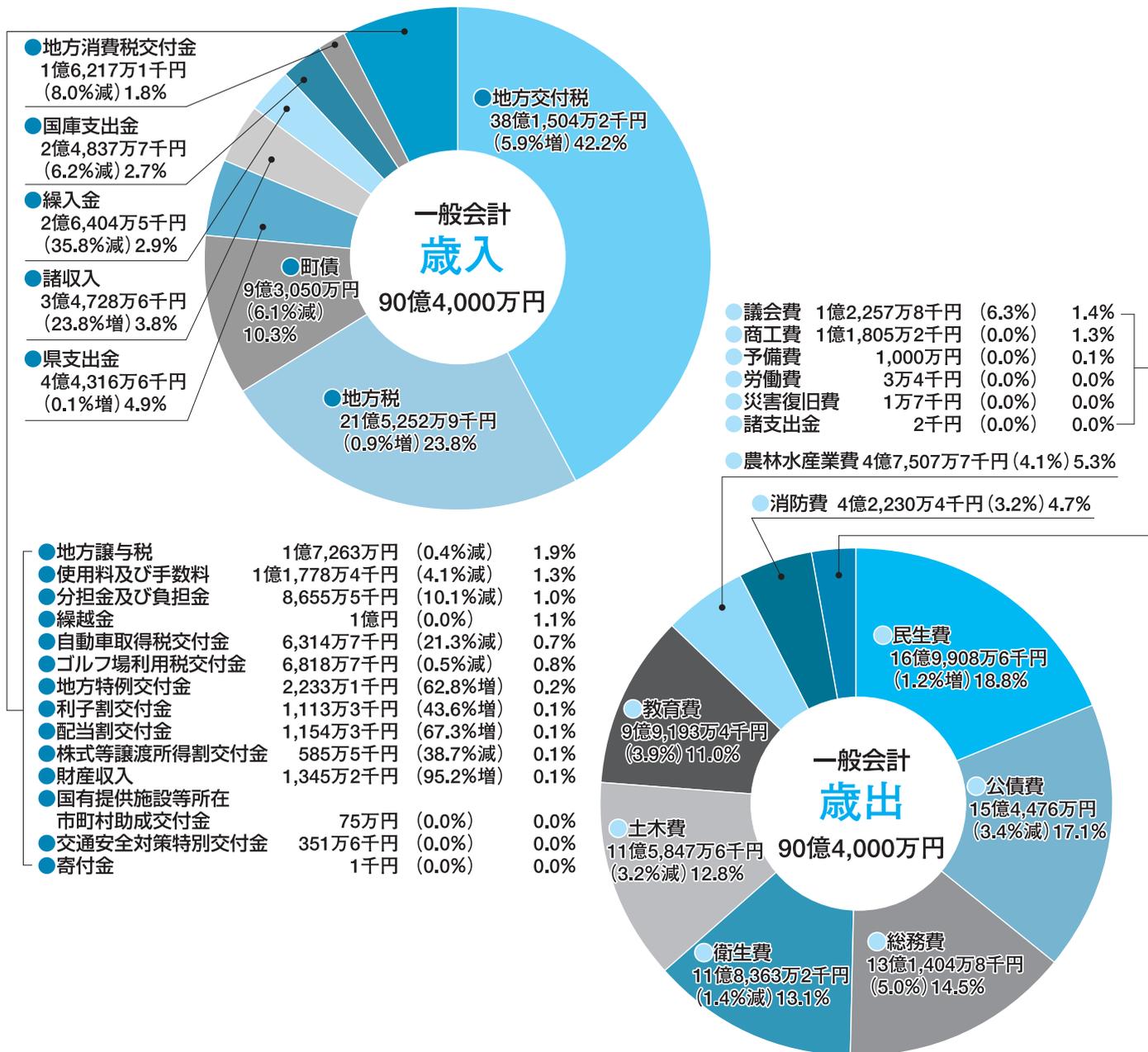
●国の「人権教育・啓発に関する基本計画」に基づき、学校教育や社会教育における人権教育、啓発活動に取り組む、人権問題に対する正しい理解と人権意識の向上に努めます。

●男女共同参画社会の実現を目標し、町民意識の啓発や情

●財政健全化を進めるには、町税の収納確保が大前提です。納税者の税負担の公平性の確保という観点から、滞納整理を積極的に進め、徴収部門体制の強化、全庁的な支援体制づくりなどの施策をさらに強化し、徴収率のアップに努めます。

●財政運営に当たっては、財政健全化を最優先の課題とし、中長期的な財政計画のもと、施策の重要度や費用対効果といった視点に徹し、自主財源の確保に努め、将来にわたる自立的、持続的な財政運営を目指します。

## グラフで見る平成20年度町の予算 一般会計予算総額は90億4,000万円



### 平成20年度城里町予算内訳表

会計名	平成20年度予算額	対前年度増減率
一般会計合計	90億4,000万円	0.6%増
特別会計合計	73億364万2千円	15.3%減
国民健康保険特別会計(事業勘定)	22億1,586万7千円	1.7%増
国民健康保険特別会計(施設勘定)	3億2,117万5千円	19.6%減
老人保健特別会計	2億443万円	89.7%減
介護保険事業特別会計(保険事業)	12億2,921万1千円	10.3%増
介護保険事業特別会計(サービス事業)	576万1千円	45.5%増
後期高齢者医療特別会計	1億9,844万9千円	皆増
公共下水道事業特別会計	11億5,908万6千円	18.9%増
農業集落排水事業特別会計	7億3,326万7千円	9.6%増
簡易水道事業特別会計	5,496万6千円	1.8%減
水道事業会計	11億8,143万円	4.7%減
合計	163億4,364万2千円	7.2%減

平成20年度の主な事業と事業費	
課名	
総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人事評価システム導入事業…92万4千円</li> <li>●広報紙発行及び町ホームページ事業…479万円</li> <li>●農業委員会委員選挙執行事業…692万4千円</li> <li>●消防事務委託負担金…3億2,500万円</li> <li>●消火栓設置負担金…1,000万円</li> <li>●防災行政無線屋外受信装置用マスト新設工事…650万円</li> <li>●自治振興交付金交付事業…955万6千円</li> <li>●城北地方広域事務組合負担金（事務費）…332万2千円</li> <li>●町長選挙執行事業…992万円</li> <li>●防火水槽新設・修繕工事…1,020万円</li> <li>●自主防災組織育成交付金事業…220万円</li> </ul>
企画財政課	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公用バス運転業務委託…396万9千円</li> <li>●電子入札システム関係事業…478万5千円</li> <li>●ブロードバンドゼロ地域解消事業…5,400万円</li> <li>●代替・路線バス運行補助…680万円</li> <li>●備品購入事業（配達員用バイク購入）…88万6千円</li> <li>●行政評価制度導入事業…260万円</li> <li>●デマンド交通システム運行補助…1,600万円</li> <li>●工業統計調査ほか各種統計調査事業…149万6千円</li> </ul>
町民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>●防犯灯設置・修繕事業…174万円</li> <li>●火葬費補助…484万1千円</li> <li>●不法投棄廃棄物処理事業…63万円</li> <li>●城北地方広域事務組合負担金（ごみ処理）…1億9,773万7千円</li> <li>●城北地方広域事務組合負担金（し尿処理）…2億2,449万円</li> <li>●交通安全施設設置・修繕事業…55万3千円</li> <li>●火葬場斎場委託・負担金…3,150万5千円</li> <li>●環境美化クリーン作戦事業…120万円</li> <li>●損失補償費…2億953万9千円</li> </ul>
保険課	<ul style="list-style-type: none"> <li>●医療福祉（マル福）事業…1億696万円</li> <li>●高額療養費・出産費貸付事業…248万円</li> <li>●国民健康保険特別会計事業…21億7,996万円</li> <li>●老人保健特別会計事業…2億443万円</li> <li>●後期高齢者医療特別会計事業…1億9,844万9千円</li> <li>●特例乳幼児・児童医療費助成（マル特）事業…1,428万円</li> <li>●後期高齢者医療給付費負担金…1億5,078万8千円</li> <li>●国保診療所特別会計事業…1億5,177万9千円</li> <li>●介護保険特別会計事業…11億8,478万円</li> </ul>
健康福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢者福祉事業（老人福祉センター事業、高齢者クラブ活動助成、敬老事業、老人保護措置事業ほか）…1億1,718万4千円</li> <li>●高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業…240万円</li> <li>●社会福祉協議会運営事業補助…4,886万2千円</li> <li>●障害（児）者福祉事業（障害福祉サービス事業、地域生活支援事業ほか）…1億8,082万6千円</li> <li>●子育て支援事業（出生祝金、子育て支援金、児童手当支給事業、放課後健全育成事業、次世代育成支援対策交付金事業、地域子育て支援拠点事業、母子福祉事業ほか）…1億9,567万3千円</li> <li>●保育所・保育園運営事業…2億8,067万3千円</li> <li>●保育衛生事業…773万9千円</li> <li>●母子保健事業…655万7千円</li> <li>●老人保健事業…2,881万3千円</li> <li>●保健福祉センター事業…1,749万7千円</li> </ul>
産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> <li>●グリーンツーリズム事業…1,728万3千円</li> <li>●農地、水、環境保全向上対策事業補助…197万3千円</li> <li>●新規就農者等支援事業…216万円</li> <li>●生産調整対策補助…2,900万円</li> <li>●多目的施設整備事業…1,470万円</li> <li>●県営ふるさと農道緊急整備事業負担金…945万円</li> <li>●畑地基盤整備負担金…306万5千円</li> <li>●県単かんがい排水路整備補助…606万円</li> <li>●森林組合育成補助…116万5千円</li> <li>●中小企業設備資金融資…300万円</li> <li>●町観光協会への助成…1,000万円</li> <li>●茨城茶業共進会負担金…70万円</li> <li>●農林病虫害防除実施協議会補助…437万5千円</li> <li>●農業振興地域図面作成…250万円</li> <li>●城北地方広域事務組合負担金（放牧）…1,729万9千円</li> <li>●那珂川沿岸水利事業負担金…1,751万3千円</li> <li>●県営排水対策特別事業負担金…278万8千円</li> <li>●用排水路及び農道改良工事…1,584万4千円</li> <li>●有害鳥獣捕獲隊補助…120万円</li> <li>●商工会会議所及び商工団体への補助…688万円</li> <li>●企業立地奨励交付金…869万6千円</li> <li>●観光施設（キャンプ場）の管理運営…2,807万7千円</li> </ul>
都市建設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>●藤井川総合開発事業負担金…3,350万円</li> <li>●町道舗装、補修工事（1227号線、赤沢林道、粟中央線）…1,100万円</li> <li>●町道維持補修工事…3,850万円</li> <li>●町道改良工事（0212号線、山の田線、8-0613号線、0101号線、二本木線）…1億969万円</li> <li>●町道調査測量、設計、用地買収（3120号線、雀喰地内、1383号線、2138号線、門前線、石原3号線、真端線、こびやま線、1071号線、軌道敷、三ツ溝線、徳蔵倉見線）…2億499万円</li> <li>●公園施設等の維持管理事業…788万1千円</li> <li>●徳蔵緑地広場遊具解体工事…183万円</li> <li>●町道排水整備(2286号線、0210号線)…1,550万円</li> <li>●護岸補修工事（南行川）…300万円</li> <li>●都市計画道路、池の内・片山線調査設計…1億9,900万円</li> <li>●町営住宅解体工事（舟渡団地）…1,465万円</li> </ul>
下水道課	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域下水道事業…421万3千円</li> <li>●流域下水道整備事業・管理事業…4億3,994万円</li> <li>●特定環境保全公共下水道整備事業・管理事業…3億3,396万3千円</li> <li>●農業集落排水維持管理事業（上入野、常北青山、北方高久、孫根）…5,984万7千円</li> <li>●古内地区農業集落排水整備事業…5億783万1千円</li> <li>●合併処理浄化槽設置補助事業…1,289万2千円</li> </ul>
水道課 (簡易水道課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●簡易水道施設管理事業…1,062万9千円</li> <li>●取水、導水、浄水、送水場維持修繕工事…4,504万7千円</li> <li>●配水管布設工事…2,360万円</li> <li>●水道受託工事・設計…1億976万5千円</li> <li>●水道未普及地域解消事業…3億1,900万1千円</li> <li>●藤井川ダム再開事業負担金…1,214万4千円</li> </ul>
農業委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>●農地流動化奨励金…200万円</li> </ul>
教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校再編基本計画策定…550万円</li> <li>●ALT講師事業…1,650万4千円</li> <li>●生活指導員補助員配置事業…413万7千円</li> <li>●小・中学校修繕、工事…485万円</li> <li>●要保護・準要保護児童・生徒援助（就学奨励補助金）…850万8千円</li> <li>●常北中学校基本設計…1,800万円</li> <li>●各種行事（町民運動会、マラソン大会、成人式、公民館まつり、花いっぱい運動）…447万4千円</li> <li>●生涯学習推進事業…135万円</li> <li>●第23回国民文化祭・いばらき2008文芸祭川柳開催事業…360万円</li> <li>●各種団体補助（社会教育諸団体・町民会議、町体育協会ほか）…658万3千円</li> <li>●コミュニティセンター城里自主事業…1,000万円</li> <li>●公民館講座…416万4千円</li> <li>●非常勤講師事業…1,457万円</li> <li>●適応指導事業…341万5千円</li> <li>●小学校教育用パソコン機器整備事業…785万6千円</li> <li>●小・中学校備品購入…803万2千円</li> <li>●幼稚園就園奨励補助…827万9千円</li> <li>●ふれあいの船事業…1,276万5千円</li> <li>●図書館の購入…808万8千円</li> </ul>